

消防団たずね歩き

女性消防団員になって

垂水消防団に入団をさせていただき、1年と10カ月がたちました。入団当時、垂水消防団には女性消防団員は一人も居なくて、私一人でのスタートとなりました。

当時、女性消防団員として、さまざまな活動を考えていましたが、一人ではなかなか具体的な活動にはいたりませんでした。

しかし、ほかの分団の方や垂水消防署の方々のご協力をいただきながら、訓練や救急講習会に参加し、少しずつ活動の幅が広がってきました。

年に数回おこなわれる、女性消防団員の研修会にも積極的に参加し、垂水消防団以外の活動内容を実際に見させていただいたり、食事の時などに意見交換をさせていただいたり、私にとってはとても大切な時間を過ごさせていただきました。

入団してからよく友人に、『男性消防団員の中で女性が一人で平気なの?』と聞かれます。「全然平気」と言えば嘘になりますが、躊躇しては何も前には進みません。私が消防団に入団しようと思ったのにも理由があり、一人でもできることから始めようと考え、今にいたります。

今後は、垂水区以外や全国の女性消防団員さんの活動を参考にしながら、垂水消防団ならではの活動を新しく入団された女性団員さんと一緒に考えていきたいと思っています。

またこれから想定される大きな地震や災害の時に「女性団員として何ができるか?」を考え、幅広く活動ができる垂水消防団の団員として、精いっぱい頑張っていこうと思っています。(垂水消防団 本団 於勢加津子)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

